

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。

アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2024. 2. 11

アンティオキアでは、その教会にバルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、領主ヘロデと一緒に育ったマナエン、サウロなど、預言する者や教師たちがいた。彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が告げた。「さあ、バルナバとサウロをわたしのために選び出さなさい。わたしが前もって二人に決めておいた仕事に当たらせるために。」そこで、彼らは断食して祈り、二人の上に手を置いて出発させた。
(使徒言行録 13: 1~3)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2024年2月11日
降誕後第7主日

No.6

司式 長老 杉中一郎

招きの言葉：1コリント12：4～7

■賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。務めにはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ主です。働きにはいろいろありますが、すべての場合にすべてのことをなさるのは同じ神です。一人一人に“霊”の働きが現れるのは、全体の益となるためです。

奏 楽 大和田眞理子

讃美歌 I-545

聖 書 使徒言行録6：1～7 (新p223)

祈 り

説 教 「教会の務め」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I-237

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献 金

主の祈り (裏面に)

頌 栄 I-542

祝 祷

アーメン三唱

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

1 そのころ、弟子の数が増えてきて、ギリシア語を話すユダヤ人から、ヘブライ語を話すユダヤ人に対して苦情が出た。それは、日々の分配のことで、仲間のやもめたちが軽んじられていたからである。

2 そこで、十二人は弟子をすべて呼び集めて言った。「わたしたちが、神の言葉をないがしろにして、食事の世話をするのは好ましくない。

3 それで、兄弟たち、あなたがたの中から、“霊”と知恵に満ちた評判の良い人を七人選びなさい。彼らにその仕事を任せよう。

4 わたしたちは、祈りと御言葉の奉仕に専念することにします。」

5 一同はこの提案に賛成し、信仰と聖霊に満ちている人ステファノと、ほかにフィリポ、プロコロ、ニカノル、ティモン、パルメナ、アンティオキア出身の改宗者ニコラオを選んで、

6 使徒たちの前に立たせた。使徒たちは、祈って彼らの上に手を置いた。

7 こうして、神の言葉はますます広まり、弟子の数はエルサレムで非常に増えていき、祭司も大勢この信仰に入った。

—2024年2月4日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上の集い 2月定期小会

今週の集会

- ・ 本日 13:30～信教の自由を守る 2・11 札幌集会
- ・ 12日(月休) 14:00～16:00 札幌キリスト教連合会公開学習会
- ・ 14日(水) 10:00 ご近所さんとの健康作り 10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加可能)
- ・ 15日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室 10:00 弁当の仕込み、(10:30～11:00 とくし丸来訪)
- ・ 16日(金) 9:00 とよひら食堂(12:00 路上・札バブ・聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定

- ・ 15日(木) 10:30 里親会理事会、児童相談所連絡会
- ・ 18日(土) 13:30 西岡九条の会「沖縄米軍基地と安保条約」

次主日の予告 (2024年2月18日)

礼 拝 降誕後第8主日 (ライブ配信)

聖 書 使徒言行録 23：12～15① (新p260)

説 教 「生まれた軋轢」

讃美歌 I-545, 249, 540

司式：長老：秋葉聡志 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い 各団体会会

報 告

- ・ 4日(日) 礼拝出席 28, 子ども 0, 幼児 1, 陪餐 27 礼拝献金¥16, 118 高校生以上の集い:総会の為休会 2024年度教会総会 出席：15名 陪席：6名
- ・ 7日(水) 祈り会 I：4名/II：1名
- ・ 9日(金) とよひら食堂:323(教会 106, 札バブ 95, 聖公 50, 大通 20, 薄野 34, 配達 3, ボラ 15(15))

お知らせ

- * 本日 13:30～信教の自由を守る 2・11 札幌集会「バベルの塔の敵意と差別を超える歓待と友愛の世界に向かって」NCC 総幹事 金性済(キム・ソングェ)さん 札幌北光教会にて ネット配信もあり
- * 2月12日(月休) 14:00～16:00 札幌キリスト教連合会公開学習会「敵意と差別をこえて歓待と友情の堤防を築くために―関東大震災朝鮮人虐殺の歴史と宣教責任―」金性済(キム・ソングェ)さん(日本キリスト教協議会総幹事)カトリックセンターにて
- * 2月23日(金休) 13:00～15:00 ヤスクニ・社会問題委員会公開学習会 II 「近代家族の象徴としての聖家族と天皇家族一家族・キリスト教・天皇制―」